

## 小林まみ子候補の街頭演説

私 小林まみ子は、3期12年の経験を生かして、ひとりひとりが大切にされる、いのちと暮らしをまもる市政の実現をめざしがんばります。どうぞよろしく願いいたします。

皆さん。今、安倍政権の政治は、国民をかえりみない「暴走政治」といえるのではないのでしょうか。消費税の増税、その一方で大企業には大減税のばらまき。年金は毎回削減され、社会保障費の切り捨てで国民の負担は増え、介護サービスは後退です。軍事費は史上最大の約5兆円、「海外で戦争する国づくり」の法整備が進められています。日本共産党は安倍政権の暴走政治と真正面から対決します。暴走ストップ、日本の政治を転換させる5つの政策のひとつは、消費税の10%への増税をやめ、消費税に頼らない別の道で、社会保障の充実と、財政危機の打開をすすめます。二つ目は、大企業応援から、国民の暮らし第1に、経済政策の軸足を移し、日本経済をたてなおします。3つ目は「海外で戦争する国づくり」を許しません。4つ目は、原発ゼロの日本をつくります。5つ目は沖縄の米軍新基地建設を中止し、基地のない沖縄にします。

安倍暴走政治にストップをかける力を、地域、草の根からつよめましょう。その要となる日本共産党を、この選挙で、ぜひ、伸ばしてください。

さて、皆さん。私は、住民の声を届けて要望を実現すること チェック機能をはたすこと この議員本来の役割をしっかりとします。子どもの医療費の助成が、この10月から、外来も中学卒業までに拡大されることになりました。人口減少問題の対策として、子育て支援の拡充をするものですが、隣の常陸太田市では、さらに18才にまで広げています。私、小林真美子は、引き続き、子育て負担の軽減を求め、高校卒業まで無料で医療がうけられるよう力をつくします。若い人たちが日立市に住み続けたいと思えるまちづくりをすすめます。

日立市では、昨年、国民健康保険料や、水道料金の値上げが行われました。この4月からは介護保険料が値上げされます。高すぎて払いきれないと悲鳴が上がっている国民健康保険料、介護保険料は引き下げるべきです。私は暮らし応援の市政を求めて、値上げの議案に反対してきました。こうした値上げの要因になっているのが国の悪政です。市が国の悪政を住民の暮らしにそのまま持ち込むのか、それとも、暮らし、福祉、子育てを守る防波堤の役割をはたすのかが問われています。日立市の、財政調整基金などのため込み金は240億円です。県内で1番多い金額です。それを使って、国民健康保険料の引き下げや高校卒業までの医療費無料化など、暮らし応援の施策をし、私は、高齢者や子育て世帯が安心して暮らせる市政をめざします。

東海第2原発は老朽化で危険な原発です。廃炉以外に道はありません。東海第2原発を再稼働させないよう力をあわせてまいります。

子どもたちを戦場に送り出す暗黒社会に、ふたたび、戻ることがないように、憲法9条を雄一緒に守ってまいります。私は戦争立法に反対します。

みなさんのご支援を、重ねて、お願いいたしまして、私の訴えといたします。